

2020年9月9日

株式会社ネクスグループ

2019年度米国防権限法 (NDAA2019) の更新情報について

2018年8月に米国で成立した2019年度米国防権限法(NDAA2019)では、2019年8月13日より米政府機関(連邦政府、軍、独立行政組織、政府所有企業)が、華為技術(Huawei)や中興通訊(ZTE)、監視カメラ大手の杭州海康威視数字技術(HIKVISION)、浙江大華技術(Dahua Technology)、海能達通信(Hytera)の5社の製品や5社が製造した部品を組み込む製品を調達することを禁止し、さらに2020年8月13日より上記5社に加え、新たに米国の技術を使用した部品等を開発・製造を阻止する目的で、華為技術(Huawei)の関連企業38社が対象に追加されました。

当社社会の株式会社ネクス(本社:岩手県花巻市、代表取締役社長:大内 英史、以下、「ネクス」)では、現在販売中のすべての製品において、上記5社および2020年8月13日に施行された米国輸出管理を目的として新たに追加された対象38社についても、製造委託や部品の採用は行っておらず、安心してお使いいただける旨ご案内いたします。また、引き続き本事項に抵触することの無いよう、管理の強化をしております。

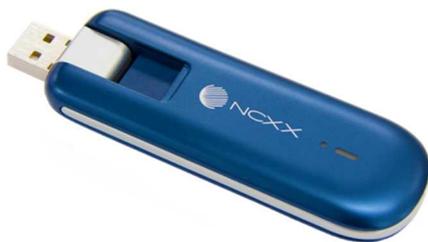
ネクスでは、主力商品であるUSB型LTE/3Gデータ通信端末「UX302NC-R」が、株式会社NTTドコモ(以下、「ドコモ」)の相互接続性試験をクリアし、ドコモの取り扱い製品として全国のドコモショップ及びドコモオンラインショップにて販売されていることに加え、今般の新型コロナウイルス感染症対策として、テレワーク導入企業の増加に伴い、本通信端末の販売が伸長しております。さらに、2020年6月より、テレワーク時のセキュリティ強化のために、2段階認証に対応した「セキュアアクセスパッケージ」の提供を開始したこともあり、ネクスの売上は好調に推移しております。

今後の動向につきましても、引き続き米国の動向に注視しながら、製造委託先の継続的な管理・監督とともに、信頼できる新規製造委託先の開拓を進め、国内メーカーとして市場のニーズに対応した製品群のさらなる拡充に取り組み、国内外の市場に向けて今後普及が見込まれるLPWA*や次世代通信規格5G、エッジAI機器、モバイルコンピューティングやM2M/IoT分野における事業ドメインの拡大を図ってまいります。

*「LPWA」とは、「Low Power Wide Area」の略で、「低消費電力で長距離の通信」ができる無線通信技術の総称。

現在販売中の代表的なネクス製品

USB型LTE/3Gデータ通信端末 UX302NC-R



OBD II データ通信端末 GX700NC



<https://www.ncxx.co.jp/product/ux302ncr/feature/>

<https://www.ncxx.co.jp/product/gx700nc/feature/>

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ネクス

営業部 TEL : 03-5766-9872